

主な記事

ス テ ー ジ ア ッ プ

Stage Up

- ・稽古で心身リフレッシュ
「無外流居合兵道 丹新会」
- ・仲間と一緒に英語の勉強を楽しむ
「アゼリア英会話サークル」
- ・“川崎ふるさとの小径”を歩いて
～渋川・加瀬をめぐる散歩道～

詳細・他記事等

◆施設めぐり

- ・東芝未来科学館
人と科学のふれ合い
- ・大師公園「潘秀園」
伝統的な中国式庭園

◆財団からのお知らせ

- ・地域協働講座
受講生募集!!
- ・お楽しみコーナー
クイズに答えよう!



◀1989年 油彩

<川崎百景>さとう菊夫シリーズ⑳ 多摩川梨の里 (多摩区中野島)

多摩川の突き出た小島のように、本流と支流に挟まれた地形の寄洲だったところから「中野島」の地名は生まれたといわれます。

江戸中期から新田開発が盛んになり、新田は二ヶ領用水を、本田(元禄以前に検地を受けた田)は大丸用水を利用して米づくりが行われました。農家の副業として梨づくりも盛んに行われました。

多摩川梨の発祥は、元禄時代に稲城の代官・増岡平右衛門と川島佐次右衛門が、山城国(京都)から“淡雪”という種類の梨の木を持ち帰って植えたのが始まりといわれます。府中街道沿いに稲田堤から中野島へと梨の栽培は広がり、明治中期から大正初期にかけて、梨畑は急速に拡大しました。

【20数年～40数年前の川崎の四季、田園風景、名所、茅葺の民家、寺社仏閣等を描いてこられた、さとう菊夫さんの作品をシリーズでお届けします。シリーズ①～⑫は209号～220号、⑬～⑲は233号～239号】



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中野区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

https://www.kpal.or.jp/ E-mail:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

稽古で心身リフレッシュ 「無外流居合兵道 丹新会」



▲「平正眼の構え」

無外流居合兵道(むがいりゅういあいひょうどう)丹新会の設立は2008(平成20)年10月1日、石川泰三会長が四段の時に宗家から勧められて独立しました。現在、川崎・横浜・名古屋など複数の稽古場で、10代から80代までの約90人の会員が稽古に励んでいます。川崎での活動場所は主に新百合ヶ丘、武蔵小杉です。

新百合ヶ丘での稽古取材に行きました。にこやかに挨拶を交わしながら集まってくる会員の皆さんが、稽古着に袖を通し、帯を締め、身支度を整えていくと練習場の空気が変わってきます。居住まいを正して刀礼。稽古が始まると、日常から離れた空間にいるような感覚になりました。

居合と剣術と試し斬り

居合は日本刀を使った武術です。敵を前にして、刀の柄に手を掛けて鯉口を切ってから敵の数と配置に則した立ち回りの後の納刀まで一連の動作を形(かた)として伝えています。居合刀(模造刀)を用いて形の稽古をしますが、段位上位者の中には本身(真剣)を使っている方もいます。

剣術は、実際に木刀で相手と向き合い、斬り付けられたらこう受けますよと、相手との間合い(距離)と体捌き(たいさばき)を学習しながら、刀の使い方、呼吸、体の使い方を習得していきます。

試し斬りは巻き藁を使って刃筋などを確認するための稽古です。初めての人ほど簡単に斬れて、考え出すと斬れなくなるのだとか。なんだか深いですね。



▲「脇の下の筋肉を切るためですから、刀の高さは自然と決まりますね」と、動きの一つひとつに意味があることを学ぶ。

どなたでも、自分のペースで

武術という厳しいイメージがありますが、石川会長はじめ、指導員の横山青堂さん、会員の皆さんの雰囲気はとても柔らかく、朗らかな方ばかり。仲間に入っていきのみに勇気が要る、という空気ではありません。日本刀を扱うので稽古中はもちろん厳しい顔になりますが、安全に稽古するためですから当然です。

丹新会では、稽古の途中から参加してもよし、途中で帰ってもよし、参加者の都合に合わせて稽古できるようにしています。また、丹新会のどの稽古場に行っても良いですし、財団法人無外流各会の稽古に参加することもでき、月1でも、週1でも、毎日でも、自分のペースで稽古できます。



▲「破図味」の形

剣禅一如で心も体も整える

居合は刀を大きく動かすので、形の稽古をすることで自然と筋力がついていきます。無理なトレーニングをする必要がありません。武道が初めての人でも、体力に自信がない人でも、どなたでも始められて、一生続けられるところが素晴らしい。名古屋の指導員は80歳、新百合ヶ丘の横山指導員は74歳、驚きです。他のことを考えず、自分の体の細かい動きに集中することで禅のような効果もあるそうです。「年齢問わずできますので、稽古に来ていただいて、皆さんに元気になってもらいたいです。神社での奉納演武などもしたいですね」という石川会長。コロナ禍の下を向きがちな空気も一緒に振り払ってもらいましょう。



▲ 納刀 「『鬼滅の刃』のキャラクターの納刀が大変きれいで驚いています」と石川会長。

■ 問合せ

無外流居合兵道 丹新会

メールアドレス:

info.kanagawa@gmail.com

電話: 050-3638-8352

(10時から18時)

興味を持たれた方は
ホームページをぜひ
ご覧ください →



▲ 剣術の稽古 気迫に満ち、無駄の無い動きの横山指導員と三橋指導員

仲間と一緒に英語の勉強を楽しむ 「アゼリア英会話サークル」



アゼリア英会話サークル(以下、同会)は、日常英会話の習得と会員間の親睦を深める目的で集まっている同好会です。現会員でいちばん長い方は在籍20年以上、設立当時を知っている会員がいないくらい歴史が長いサークルです。活動にかかる費用は皆で出し合って運営し、今は月に3回、川崎市教育文化会館、東海道かわさき宿交流館などで活動しています。

英語ときどき日本語

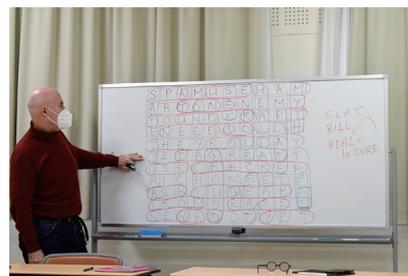
リラックスして英語の勉強

取材の際、体験レッスンを受けました。『自分のトピックを英語で発表』からレッスンスター。まずは講師のマジッド先生が小石川後楽園を訪ねたことを話しました。理解が追いつかない時に会員が聞き返すと、より簡単な英単語に言い換えたり、日本語も加えたりして説明してく



▲ 最近の自身の経験について話す
会員の言葉に皆で耳を傾ける

ださり、大体の内容が分かりました。「How are you?」と隣に話しかけて選手交代、次はその人が話します。先生が助け舟を出したり、会員同士で教え合ったりして、一通り話し終えると、英語でスピーチした達成感を覚えます。レッスン中の空気からは、教える人と教わる人というより、伝えたい人と聞きたい人がお互いを分かろうとしているこ



▲ クロスワード
いくつか単語を見つけられるかな?
単語の勉強もみんな楽しんで!

ことが感じ取れました。
次に、先生がたくさんのアルファベットをホワイトボードに記入していきました。会員の皆さんは縦横のラインの中に隠れている単語を探し、発表し合います。

肩肘張らずに参加できる同好会

ある会員の方は、「名所旧跡で趣味の写真を撮っていて外国の方に話しかけられてもさっぱり分からない。受け答えができればいいなと思って」と入会の動機を話してくれました。『英語で簡単なコミュニケーションが取れるようになりたい』という方にピッタリな同会。コロナ禍でしばらくできませんでしたが、目的の一つが『親睦を深める』なので、夏にはみんなでうなぎを食べに行ったり、年末には忘年会をしたり、先生も参加して楽しい時間を過ごします。

代表の東海林美千代さんは、「毎回プレッシャーを感じずに参加できることが大きな魅力。あとは先生のお人柄ですね。フランス人ですが、英語をかみ砕いて教えてくださいからありがたいです。月に3回集まって2時間一緒にいるので、遠い親戚よりもずっと会っているという感じで自然とみんな仲良くなっています。何か一つでも楽しみがあると毎日を生き生きと過ごせますよね。仲間と一緒にだとさらに充実します」と同会の魅力を語ります。



▲とにかく優しい
マジッド先生

すぐその未来を楽しむためにも

「今、ネイティブの英語でなければいけないという感覚は世界的になくなってきていて、ツールとして、伝わればいいじゃないかという感じになってきていますね。片言でも英語を喋ることができて、川崎に来ていただく外国の方々とも少しでも交流がもてて、川崎のことをいいなと思ってもらえる嬉しいですね」「川崎と羽田空港を結ぶ多摩川スカイブリッジ(令和3年度末に開通予定)が開通したら、外国の方ももっと増えるでしょう。街中を歩いていて外国の方をお見掛けしても、後ずさりすることなく、こちらから声をかけられたらすごく素敵ですね」と、東海林さんと副代表の鈴木清美さんが楽しそうに語っていました。最後にお二人から皆さまへのメッセージです。

「すぐそこへ来た未来のためにも、私たちと一緒に英語をいかがですか」

■ 問合せ

アゼリア英会話サークル
メールアドレス:

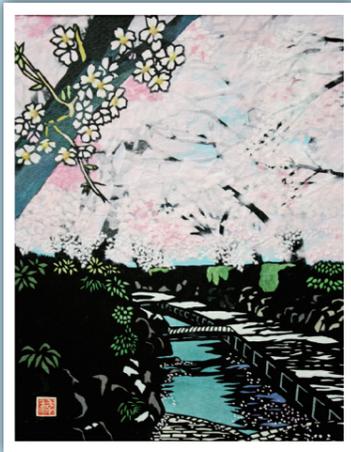
azalea.kawasaki.eikai@gmail.com

ホームページ ⇒



特集 “川崎ふるさとの小径”を歩いて

～渋川・加瀬をめぐる散歩道～



『春爛漫』
切り絵制作：青木幸夫さん

本誌で度々取り上げさせていただき、毎回好評の“お散歩特集”。今回は、幸区・中原区にまたがって桜と水と緑をめぐる「渋川・加瀬をめぐる散歩道」をご紹介します。景色の変化が楽しく、歩きやすいコースです。春が待ち遠しいですね！！

加瀬山には、地層の様子から縄文時代が弥生時代より古いことを明らかにした南加瀬貝塚がありました。小田原北条氏4代目氏政が社殿を造営したと伝えられ、天照大神を御祭神とする天照皇大神(てんしょうこうたいじん)や、赤穂浪士をかかまったという軽部五兵衛の墓(了源寺境内)などがあり、歴史好きな方も楽しめます。

夢見ヶ崎動物公園

年中無休・入園無料

加瀬山のゆるやかな坂道を登っていくと、かわいい動物たちが待っています。桜の時期は、ラマ舎のソメイヨシノが大きく見事です。



さいわいふるさと公園

広場のほかに、人工池や手入れの行き届いた花の庭園がある、緑豊かな公園です。



渋川沿いの桜



元住吉駅

「ブレーメン音楽隊」像に見送られて出発！ ゆっくり行きましょう。



渋川

元住吉駅

START!

富士見テッキ



石神橋からの眺め



鹿島田跨線橋からの眺め

JR貨物の電気機関車を一度にたくさん見ることができます。



鹿島田駅前

超高層ビルを仰ぎ見てゴール！ 約7.4キロの行程、お疲れ様でした。



水に遊ぶシラサギ



中原平和公園

恒久の平和を願って開園した公園です。であいの広場、野外音楽堂、はだしの広場等があり、「平和」をテーマにした施設として、平和祈念像、彫刻展示広場、川崎市平和館があります。



渋川と水車

明治中頃まで、このあたりでは用水を利用したいくつかの水車が回り、精米が行われていました。麦を使った製粉も行われ、木月村や井田村、今井村の冬の副業である素麺業に使われました。

川崎ふるさとの小径について この他に、次の10コースが設定されています。

- 多摩自然遊歩道(稲田堤駅～読売ランド前駅 4.2km)／長尾の里めぐり(宿河原駅～津田山駅 5.5km)／多摩川のみどりと二ヶ領用水のルーツを訪ねる散歩道(稲田堤駅～宿河原駅 6km)／せせらぎと親子広場・文学碑・彫刻を訪ねる散歩道(宿河原駅～等々力緑地 8km)／大師道よりリバーサイドコース(京急線港町駅～浮島町公園 6km)／たちばなの散歩道(梶が谷駅～子母口バス停 5km)／東生田自然遊歩道(読売ランド前駅～向ヶ丘遊園駅 6.5km)／柿生の里散歩道(柿生駅～王禅寺ふるさと公園 6km)／柿生の峰をめぐる散歩道(はるひ野駅～柿生駅 9.2km)／江川・井田山の散歩道(武蔵新城駅～元住吉駅 6km)



◀ 川崎ふるさとの小径 『ガイドマップ 川崎散歩ゆるり旅』

川崎市では、市域に残存する身近な自然とふれあいながら遺跡・史跡の歴史的資源をめぐるとともに、ふるさとの緑への関心を市民の皆様へ深めていただくために、昭和53年より「川崎ふるさとの小径」のコースの設定をはじめました。『ガイドマップ 川崎散歩ゆるり旅』は各区役所等で配布しています。

■問合せ 川崎市 建設緑政局緑政部みどりの協働推進課
電話：044-200-2380

ホームページ ⇒



幸
区

東芝未来科学館

JR川崎駅から 徒歩3分

京浜急行 京急川崎駅から 徒歩8分



人と科学のふれ合い

東芝未来科学館は、JR川崎駅直結のスマートコミュニティセンター2階にある企業ミュージアムです。前身の東芝科学館(幸区小向東芝町)がラゾーナ地区の再開発に合わせて移転し、2014(平成26)年1月にリニューアルオープンしました。ユニークな体験型の展示が多く、楽しく遊びながら学ぶことができます。2021(令和3)年7月

▲ スマートコミュニティセンター
(ラゾーナ川崎東芝ビル)

には来館者200万人を達成しました。

科学とふれ合い、未来を見つめる

東芝未来科学館は、「先端科学技術・事業の情報発信」「産業遺産の保存・歴史の伝承」「科学技術教育への貢献」をミッションとし、さまざまな情報を発信しています。

ウェルカムエリア

迫力の大きな画面が来館者をお出迎え。見るだけでなく、映像に合わせて動いて遊べるデジタルアトラクションで科学技術が体験できます。

入り口正面の大画面 ▶



フューチャーゾーン

近未来の私たちの生活シーンが見えてくるような、インフラサービスを中心とした先端技術に触れることができます。さまざまな発電、最適なエネルギー効率で運用するビルのスマート化、カメラ映像の中から必要な情報を一瞬で判別する半導体など、分かりやすい解説の展示と、触って動かす体験型の展示やゲームで楽しく学びます。

ミライdeショッピング ▶

RFID(無線電子タグ)を採用し、置くだけで一度に情報を読み取るレジ体験。



▲ ナノライダー
ナノ(0.000001mm)の世界を体験する乗り物型ゲーム



サイエンスゾーン

静電気発生装置に手を置き、50万ボルトの電気でゾワゾワと髪の毛が浮き上がる体験など、科学技術のすごさと面白さを体感。好奇心を刺激された子どもたちの中から、未来のノーベル賞受賞者が出るかもしれませんね。

超電導【実演】▶

マイナス196℃の液体窒素を使ってUFOを走らせ、超電導の仕組みを実演。



ヒストリーゾーン

東芝のDNAと歴史を紹介。「創業者の部屋」に展示されている2人の創業者ゆかりの品々は、その精巧な仕組みと卓越した技術、美しい外装に思わずため息が出ます。

「1号機ものがたり」には数多くの日本初、世界初の製品が展示されています。製品開発の歴史が社会や生活の変化と結びついて、科学技術をより身近に感じます。



▲ 左: 世界初の日本語ワードプロセッサ JW-10
(1978年・当時の価格630万円)
右: パーソナルワープロ Rupo JW-R10
(1985年・当時の価格9万9,800円)

苦労を重ねて「文節指定入力によるかな漢字変換」を開発し、初めてコンピューターの文字変換を可能にしたらたった7年ほどで日本語ワープロは大きさも価格もこんなにコンパクトに! 技術革新の早さには目をみはるばかりです。

「老・壮・青・幼」みんな楽しい科学館

体験型展示やゲームに熱中する子どもたちに、日本の産業の歴史をたどる品々を見て当時を語り合う大人たち。「科学」というと難しいイメージがありますが、体を動かして体験して、『面白い!』と子どもたちが目を輝かせ、『勉強になったね』と親子で満足そうにしている様子を見ると、私たちも嬉しくなります」とアテンダントの廣田さん。広報・アーカイブ担当の林さんと中島さんは、「どなたでも気軽に楽しんで、科学の面白さ、今の技術を体験していただけます。小さなお子さんからご高齢の方まで、とにかくいろいろな方に来ていただきたいです」と声をそろえます。

駅直結というアクセスの良さに加え、室内なので天候に関わらず楽しめます。何度訪れても、毎回新しい発見がありそうです。驚きと感動でいっぱい展示、あなたも体験してみませんか。



▲ 館内は体験型の展示がいっぱい

■ 問合せ

東芝未来科学館

〒212-8585 川崎市幸区堀川町72-34

電話: 044-549-2200

開館時間: 午前9時30分から午後5時

休館日: 日曜日・月曜日・祝日・特定休館日

入館料: 無料(事前予約制)

個人・団体にかかわらず、事前に予約が必要です。
予約申し込み、開館情報、サイエンスショーやイベントなどの詳細はホームページにてご確認ください。

ホームページ



川崎区

大師公園「瀋秀園」

京急大師線「川崎大師駅」または「東門前駅」から 徒歩10分
バス利用時「台町」下車 徒歩3分

伝統的な中国式庭園



川崎大師(平間寺)に隣接する大師公園の一角に、非日常に浸れる空間があります。中国の瀋陽市と川崎市の友好都市提携5周年を記念して1987(昭和62)年に開園した瀋秀園(しんしゅうえん)です。「瀋陽の素晴らしい景色を集めた庭園」という意味の名前で、庭園施工にあたっては瀋陽市から庭園技術指導団が派遣され、建物に使用されている瑠璃瓦、木組、獅子像、太湖石も寄贈されたものです。庭園の広さは約4,300㎡、中国伝統の山水の自然を尊重する自然山水庭園配置様式に基づいて設計されています。

華やかな非日常の空間

日本庭園のルーツは中国庭園ですので、どちらも自然を模して造られているところは同じです。自然界をそのまま庭に移すような日本庭園に対して、中国庭園は桃源郷のようなあこがれの地、特別な場所として空間づくりをするため、華やかさを持った庭園となります。建物の中から見られる景色が美しくなるように設計され、回廊を通して庭を回遊する造りになっています。



▲ 太湖石(たいこせき)
中国の太湖という湖から切り出される穴の多い複雑な形の奇石

入口となる垂花門を守るような2体の獅子像に挨拶して門をくぐると、立派な太湖石が据えられています。それを囲むようにある植物と併せて「堆雲積翠(幾重にも重なった雲と豊かな緑)」の景観を形成しているそうです。続いて知春亭に入ると景観が開け、山と湖(秀湖)を中心とした開放的な空間が広がり、明るい気持ちにさせてくれます。

建築物は古典庭園建築様式がとられています。皇帝が関わる建物に使用された黄色の瑠璃瓦が美しい線形を描き、木組には四季折々の風景や模様が鮮やかな色づかいで描かれています。庭園全体を眺めて感動したり、細かい部分をじっくり見て感心したり、いろいろな観賞の楽しみがあります。



▲ 木組(きぐみ)

四季折々の景色を楽しむ

瀋秀園では1月に、「正月ぼたん」というイベントを開催しています。牡丹は春に咲きますが、正月頃に咲くように開花調整した牡丹で牡丹園を装飾します。垂花門をくぐるとすぐゴージャスな牡丹が咲き誇り、縁起の良い花で新春を祝います。

瀋秀園では牡丹以外にもさまざまな花が楽しめます。梅が春の訪れを告げ、暖かくなってくるとツツジやサツキが見頃を迎えます。夏にはハスやスイレンがそれは見事に湖面を彩り、秋には燃えるような真っ赤な紅葉を堪能することができます。



牡丹



ハス



オオムラサキツツジ



紅葉

大師公園管理事務所所長の北川さんは、「瀋秀園は開園して30年以上経ち、苦労が多いですが、建物にしても、樹木にしても、中国の専門家の意見も聞いて、出来るだけ元々の設計に沿う姿に戻していくように管理しています。おかげさまで遠方からの来園者も増えましたし、入場無料なので、近隣の方には毎日の散歩コースにされている方もいます。コロナ禍が落ち着いたら、コンサートなども企画していきたいですね。大師公園全体としては、一番に安全、安心を心がけています。多くの皆さまにお越しいただいて、楽しい思い出の地となるとうれしいです」と話します。

園内の鮮やかな色彩は、新春の楽しい空気と合うような気がします。さまざまな我慢を強いられ、うちにこもらざるを得なかったこの2年ほど。今年こそ!の祈りを込め、新しい年を華やかな庭園の散策から始めてみませんか。

■問合せ

瀋秀園(大師公園管理事務所)

〒210-0815 川崎市川崎区大師公園1

電話:044-276-0050

開園時間:午前9時から午後4時

休園日:毎週月曜日(祝日の場合は次の平日)

12月29日から31日

入場料:無料

ホームページ



財団
情報

事業講座の紹介

地域協働講座 受講生募集！！

2022年度 前期 かわさき市民アカデミー 地域協働講座は、「教育」「健康」「福祉」「企業連携」「生活」の5つの講座を開設します。募集開始は1月15日(土)～

教育

「0歳～2歳の子育て」 応援講座 (月曜日全3回)

講師: ぼうだ あきこ 氏 ほか
(NPO法人子育て・ニッポン理事長)



子育てについて、専門家からの温かく、力強いメッセージをお送りします。保育ボランティア付きもあります！

健康

「認知症」を最新医学 (最先端医学)から学ぶ(仮) (火曜日全5回)

講師: 聖マリアンナ医科大学教授 ほか

認知症の基礎知識、予防、対処等を学びます。Zoomでのオンライン講座を予定しています。



福祉

傾聴ボランティア養成講座 (水曜日全10回)

講師: 山田 豊吉 氏
(NPO法人日本傾聴ボランティア協会事務局長)

傾聴を身に付けるための講座です。講座終了後、市内で活動しているグループに入ってボランティア活動を始める方もいらっしゃいます。



企業連携

地域社会に貢献している 川崎の会社と人々 その23 (木曜日全10回)

講師: 山崎 文敬 氏 ほか
(株式会社イクシス代表取締役)



最先端の技術、ものづくり、環境、教育、まちづくり等を学びます。

生活

シニア世代が安心して 楽しく過ごすためのマネー術 (金曜日全3回)

講師: 三島木 英雄 氏
(日本ファイナンシャルプランナーズ協会認定
CFP®認定者)

老後を楽しく過ごすためのマネー術について専門家から学びます。

◆お楽しみコーナー Stage Up 240号 クイズに答えよう！



川崎区にある瀋秀園は、中国の瀋陽市と川崎市の
〇〇都市提携5周年を記念して、1987(昭和62)
年に開園しました。

下の〇にあてはまる言葉を入れてください。

『〇〇都市』 ※ヒント p.7

【応募方法】

①答え ②〒・住所 ③氏名 ④Stage Upの入手場所
⑤今号の誌面でよかった記事(理由)を書いて、はがき、
FAX、Eメールで担当宛、応募してください。

※締切 2022年2月14日(月) 必着

※正解 ホームページ及び次号に掲載

※正解者3名に500円の図書カードを贈呈

(発表は発送に代えさせていただきます)

〒211-0064 中原区今井南町28-41

川崎市生涯学習財団 Stage Up(ステージアップ)担当

Eメール stage-up@kpal.or.jp

TEL 044-733-5811 FAX 044-739-0085

※個人情報、発送業務以外の目的では使用しません。



☆239号のクイズの答え・・・シッシー

Frontale 川崎フロンターレ公式ファンクラブ

2022シーズン 会員募集中!

皆様に支えられて 川崎フロンターレは26周年!

伊オシの入会特典 **1** フロ敷

伊オシの入会特典 **2** チケット 会員先行&割引販売!

マイページ限定 **グッズクーポン**

アスロー・ネロでお好みのグッズを購入できます

川崎フロンターレ公式ファンクラブ 川崎フロンターレ後援会

事務局 0570-03-5026 川崎フロンターレ後援会 検索